

平成30年第1回定例会（2月議会）

建設部 提出資料（2月23日）

建設委員会

【当初予算関係】

| | | |
|---------|--|--------|
| ○ 建設部 | 平成30年度建設部の重点事項 | |
| ○ 建設部 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 1 |
| ○ 建設政策課 | 秋田県建設産業担い手確保育成センター事業について | ・・・ 2 |
| ○ 都市計画課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 4 |
| | 地方街路交付金事業 千秋広面線（手形陸橋工区）に係る債務負担行為の設定について | ・・・ 6 |
| ○ 下水道課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 8 |
| | 下水道事業に係る債務負担行為の設定について | ・・・ 10 |
| ○ 道路課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 12 |
| | 地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線（水沢橋工区）に係る債務負担行為の設定について | ・・・ 14 |
| ○ 河川砂防課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 16 |
| ○ 港湾空港課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 18 |
| ○ 建築住宅課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 20 |
| ○ 営繕課 | 平成30年度当初予算案の概要について | ・・・ 22 |

平成30年度 建設部の重点事項

～第3期ふるさと秋田元気創造プラン案の推進～

重点戦略 基本政策

【戦略1】
秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略

4,775百万円

【戦略2】
社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略

10,610百万円

【戦略4】
秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大

13,343百万円

【政策1】
県土の保全と防災力強化

37,133百万円

【政策3】
安全・安心な生活環境の確保

11,512百万円

77,373百万円

(施策3) 結婚や出産、子育ての希望をかなえる全国トップレベルのサポート

- 子育て世帯への経済的支援の充実
子育て世帯に対する住宅リフォーム支援

(施策5) 活力にあふれ、安心して暮らすことができる地域社会づくり

- C C R C導入による元気で安心な地域づくり
秋田市中通地区における優良な共同住宅の整備への支援
- 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進
立地適正化計画策定に向けた検討・支援や人材育成、都市計画道路の整備
- 県・市町村間の協働推進
県北地区広域汚泥資源化施設の整備推進
秋田市公共下水道（八橋処理区）と県流域下水道の統合
- インフラ施設のマネジメント強化
橋梁や海岸・砂防施設の長寿命化計画の策定・見直し

(施策2) 中小企業・小規模企業者の活性化と生産性向上

- 地域を支える建設産業の振興
I C T建設機械等を活用した建設工事の普及推進
完全週休二日制の導入促進や女性が働きやすい現場環境の整備促進

(施策3) 国内外の成長市場の取り込みと投資の促進

- 環日本海交流や地域の拠点となる港湾の機能強化
石炭火力発電所等の総合エネルギー拠点基地形成のためのふ頭用地の拡張

(施策4) 産業人材の確保・育成と働きやすい環境の整備

- 建設人材の確保・育成
「秋田県建設産業担い手確保育成センター」による取組の推進
（女性活躍ネットワークの拡大、高校生等への資格試験対策講座の実施）

(施策1) 地域の力を結集した「総合的な誘客力」の強化

- 国内外のクルーズ船の誘致と受入環境の整備
クルーズ船誘致のための国内外でのポートセールスの展開
クルーズ船の大型化に対応した秋田港における港湾施設の整備

(施策5) 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備

- 交流や経済を支える高速道路網の形成
日沿道「二ツ井今泉道路」「鷹巣西道路（県施行）」等の整備促進
東北中央道「横堀道路」「真室川雄勝道路」の整備促進
- 高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網の形成
地域高規格道路「大曲鷹巣道路」等の整備に向けた取組強化
国道101号等の主要都市を結ぶ幹線道路の整備推進
- 日々の暮らしを支える生活道路の機能強化
（一）西目屋二ツ井線（荷上場工区）、（主）角館六郷線（千屋第一工区）
- 地方創生の拠点としての「道の駅」の魅力の向上
「道の駅」機能強化に向けた整備や個性創出を支援（計画策定・人材育成）

(1) 災害に備えた強靱な県土づくり

- 中小河川における減災対策の推進
淀川、上溝川等の再度災害防止のための河川改修の推進
短期間で効果的な流下能力向上につながる河道掘削や伐木の推進
- 豪雨による洪水被害や水不足への対応
国直轄河川（雄物川ほか）の治水対策やダム（成瀬・鳥海）の整備促進
- 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり
土砂災害警戒区域等の指定、港湾における津波対策、海岸保全施設の整備
- 災害に対応できる交通基盤体制の整備
落石防護柵や雪崩予防柵等の整備による道路の防災・減災対策の推進
- 大規模地震に備えた耐震化の推進
橋梁や下水道等の社会資本のほか、住宅・建築物における耐震化の推進

(3) 安らげる生活基盤の整備

- 安全で利便性の高い道路環境の整備
歩道等の交通安全施設の整備や適切な道路除排雪の実施
- 下水道等の普及促進
流域下水道など、生活排水処理施設の整備推進
- 安らぎと潤いのある空間の創出
都市公園の整備推進
- 良好な居住環境の確保
住宅ストックの質の向上に資するリフォーム等を支援

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
建設部

1 建設部全体

(一般会計)

(単位：千円、%)

| | 平成29年度 6月補正後(A) | 平成30年度 当初(B) | 増減額 (B-A) | 増減率 (B/A) |
|----------|--------------------|-----------------|--------------|--------------|
| 公共事業 | 43,072,128 | 46,135,429 | 3,063,301 | 107.1 |
| 補助事業 | 22,999,343 | 27,106,561 | 4,107,218 | 117.9 |
| 単独事業 | 20,072,785 | 19,028,868 | △1,043,917 | 94.8 |
| 公共災害復旧事業 | 3,209,223 | 6,651,503 | 3,442,280 | 207.3 |
| 国直轄事業負担金 | 8,042,061 | 8,950,850 | 908,789 | 111.3 |
| その他投資的経費 | 1,402,037 | 1,759,588 | 357,551 | 125.5 |
| 一般行政経費 | 9,824,131 | 9,227,698 | △596,433 | 93.9 |
| 計 | 65,549,580 | 72,725,068 | 7,175,488 | 110.9 |

(特別会計)

(単位：千円、%)

| | 平成29年度 6月補正後(A) | 平成30年度 当初(B) | 増減額 (B-A) | 増減率 (B/A) |
|------------------------|--------------------|-----------------|--------------|--------------|
| 能代港エネルギー基地 建設用地整備事業 | 5,520,200 | 6,532,100 | 1,011,900 | 118.3 |
| 下水道事業 | 6,760,205 | 7,702,012 | 941,807 | 113.9 |
| 港湾整備事業 | 1,893,353 | 3,170,293 | 1,276,940 | 167.4 |
| 計 | 14,173,758 | 17,404,405 | 3,230,647 | 122.8 |

※平成29年度は当初予算が骨格予算であったため、6月補正後と比較。

2 債務負担行為の設定

(一般会計)

(単位：千円)

| 事 項 | 期 間 | 限度額 |
|-------------------|--------|---------|
| 地方街路交付金事業 | 平成31年度 | 270,000 |
| 地方道路交付金事業(道路維持費分) | 平成31年度 | 140,000 |
| 県単道路補修事業 | 平成31年度 | 115,000 |
| 計 | | 525,000 |

(特別会計)

(単位：千円)

| 事 項 | 期 間 | 限度額 |
|------------|--------|-----------|
| 流域下水道事業 | 平成31年度 | 2,040,000 |
| 公営企業会計適用事業 | 平成31年度 | 8,585 |
| 計 | | 2,048,585 |

秋田県建設産業担い手確保育成センター事業について

平成30年2月23日
建設政策課

1 概要（予算額25,301千円）

平成29年9月に建設政策課内に設置した「秋田県建設産業担い手確保育成センター」がワンストップ機能を発揮し、建設産業団体や教育・訓練機関と連携して、建設産業に係る広報・マッチング、女性活躍及び人材育成等に取り組む。

【事業の一部を拡充・見直して実施】

- ・ 建設産業女性活躍ネットワークの拡大 【下記2（2）】
 - ・ 秋田に定着する建設人材の育成の強化 【下記2（3）①・②】
 - ・ 建設産業団体の取組に対する支援事業の統合 【下記2（4）】
- ※建設業担い手確保育成支援事業の見直し

2 実施事業の内容・予算額

（1）建設産業広報・マッチング事業（835千円）

- ① 学生Aターン促進活動の実施（539千円）
県外大学等に進学した若者を対象とする訪問活動やインターンシップの実施
- ② 建設ドローン体験交流会の開催（296千円）
若者や女性を対象とする建設ドローン体験交流会の開催

（2）建設産業女性活躍ネットワーク事業（4,681千円）

女性活躍ネットワークの拡大、地域で活動する女性部の活動に対する支援等

【拡充】センターに女性活躍ネットワーク本部を設置し、全県域で活動を展開

（3）秋田に定着する建設人材育成事業（8,776千円）

- ① 土木建築系資格試験対策講座の開催（7,176千円）
高校生やAターン者等を対象とする2級施工管理技士学科試験対策講座の開催

【拡充】Aターンや他業種から転職した若者にも講座を開放（自己負担有）

- ② 次代を担う建設人材育成事業（1,600千円）
ドローンやICT建設機械等に関する研修会の開催（県内のICT拠点を活用）

【拡充】平成29年度事業により整備したICT拠点を活用し、測量・施工・検査等の全工程でのICT活用を習得できる研修会を開催



- (4) 建設産業担い手確保育成支援事業（3,500千円）※現・建設業担い手確保育成支援事業
建設産業団体が実施する若者等への魅力発信とキャリアアップの取組に対する支援
- ・魅力発信型（高校向け出前講座の開催等）補助率1/2、上限 750千円
 - ・キャリアアップ型（技能研修会の開催等）補助率1/2、上限1,000千円

【見直し】委託から補助に変更した上で、センター事業に統合し、支援を継続

- (5) ワンストップ体制によるセンター運営（7,509千円）

「担い手確保育成推進員」を2名配置し、担い手確保・育成をワンストップで推進

(参考) 平成29年度事業の主な実績

実績1「女性活躍」



「さんフェア秋田」ブース出展

- 平鹿建設業協会女性部「SAKURA」創設
 - ・女性社員39名で活動を開始
 - ・さんフェア秋田2017へのブース出展
- 女性とICTを組み合わせた「ドローンこまち」
 - ・女性限定のドローン体験交流会を開催(23名参加)
 - ・県内各地から生徒・学生や測量・建設会社等が参加

実績2「高校連携」



2級施工管理技士試験対策講座

- 担い手確保育成推進員による高校・企業訪問
 - ・教員経験を活かして延べ66回訪問
 - ・普通高校や農業高校等との連携体制も構築
- 高校生向け資格試験対策講座の開催
 - ・技術者資格「施工管理技士」試験の合格を支援
 - ・2級建築47名、2級土木18名が受講

実績3「ICT拠点」



東光鉄工株式会社(旧雪沢小学校)

- 「東光鉄工」がi-Constructionの教習を開始
 - ・ドローン事業の領域を建設分野に拡大
 - ・旧雪沢小学校の一部を改修し、専用教室を整備
- 「スリーアイバード」がi-Constructionの教習を強化
 - ・平成28年度から「BABAME BASE」で教習を開始
 - ・新たに旧恋地スキー場を教習場として整備

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
都市計画課

1 編成方針

- (1) 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進
 - ・都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成を推進
 - ・まちづくりを担う人材の育成・発掘
- (2) 都市公園の整備による安らぎと潤いのある空間の創出
 - ・県立都市公園の利用促進や利用者の安全確保のために必要な公園施設の整備・更新を推進

2 主な事業内容

(1) コンパクトなまちづくり推進事業 1,519千円

県と市が協働・連携のもと、研究会や地域住民等とのワークショップの実施などにより、コンパクトなまちづくりを推進

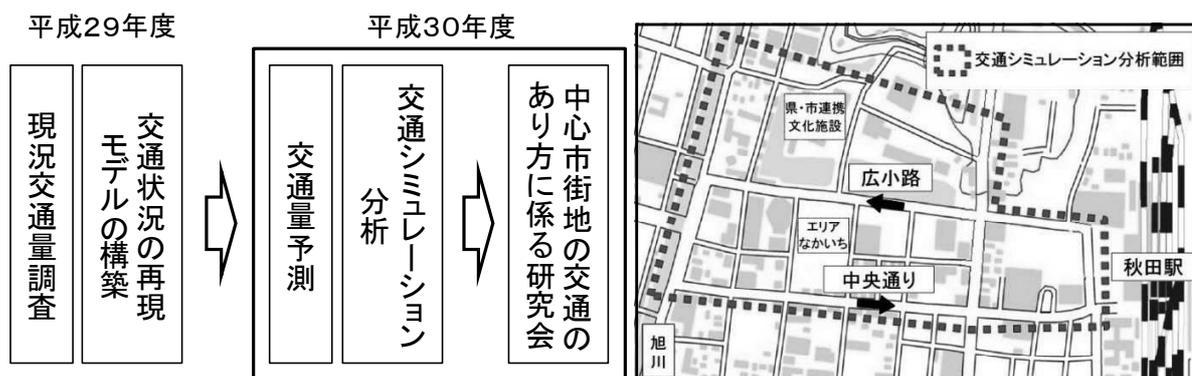
- ・コンパクトなまちづくり推進研究会等の実施
(鹿角市、大館市、秋田市、大仙市、仙北市、横手市、湯沢市)
- ・賑わいづくりワークショップの開催 (鹿角市、大館市、湯沢市)
- ・官民協働による講習会等の開催
(まちづくりに携わる民間事業者や市町村職員等を対象)

(2) 秋田市中心市街地交通機能検討事業 13,100千円

県や秋田市の関係部局で構成する研究会において、中心市街地の交通体系について検討するための資料として、県・市連携文化施設開館後の交通量予測や交通状況について調査・分析等を実施

<検討業務内容>

- ・県・市連携文化施設開館後の交通量予測
- ・交通シミュレーション分析



(3) 地方街路交付金事業

1,293,000千円

- ・事業箇所…千秋広面線（秋田市） 外 4箇所



千秋広面線 手形陸橋工区（秋田市）
【上部工補修補強、橋面融雪工】



停車場栄町線 裏尾崎町工区（由利本荘市）
【用地補償】

(4) 都市公園安全安心事業

193,400千円

- ・事業箇所…県立公園（小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園）



放送設備更新 [小泉瀉公園]



遊具更新 [北欧の杜公園]

(5) 県単公園事業

264,400千円

- ・事業箇所…県立公園（小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園）



階段補修 [小泉瀉公園]



人工芝テニスコート改修 [中央公園]

地方街路交付金事業 千秋広面線（手形陸橋工区）に係る債務負担行為の設定について

平成30年2月23日
都市計画課

1 概要

都市計画道路千秋広面線は、JR奥羽本線により分断された秋田市中心市街地を東西に連絡する都心環状道路であり、本事業は、中心市街地の渋滞緩和や秋田駅東西間の連絡強化を目的に、手形陸橋の拡幅（3車線→4車線化）及び修繕を実施するものである。

平成30年度は、橋梁上部工工事に引き続き、橋面融雪工事に着手することにしており、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 路線名及び場所

都市計画道路 千秋広面線（(主) 秋田岩見船岡線）手形陸橋工区
秋田市千秋城下町～手形新栄町 地内

(2) 工事内容

橋面融雪工（車道融雪 A=1,041.1m²、歩道融雪 A=778.8m²）

- ・工期：平成30～31年度の2か年
- ・金額：280百万円

| | |
|--------------|--------|
| H30当初予算額 | 10百万円 |
| H31債務負担行為設定額 | 270百万円 |
| 合計 | 280百万円 |

(3) スケジュール

次の工程により、手形陸橋全体の供用開始は平成31年12月を予定している。

| 年度 工程 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
|----------|--------|-------------|--------|
| 橋梁上部工 | | 工場製作 現場架設 | |
| 橋面融雪工 | | | |
| 舗装工 | | | |

↑
供用開始予定：平成31年12月

平面図

都市計画道路千秋広面線(手形工区) L=540.0m(手形陸橋L=297m) W=25.0m

H30-H31債務 土崎駅側 車道融雪 A=1,041.1m²、歩道融雪 A=778.8m²

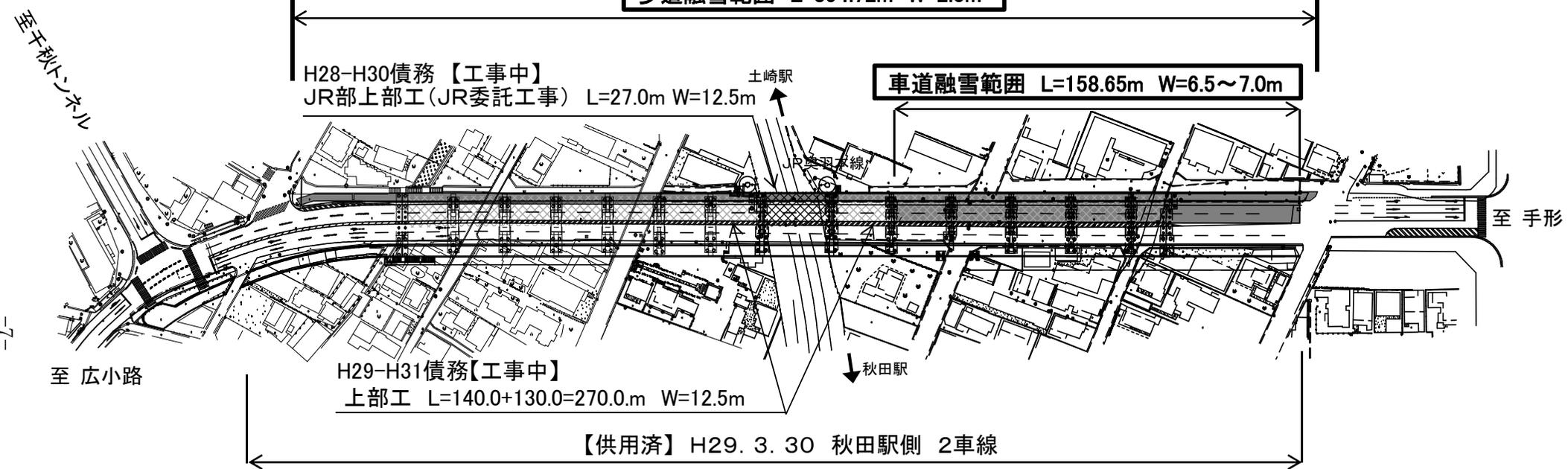
歩道融雪範囲 L=394.72m W=2.0m

H28-H30債務【工事中】
JR部上部工(JR委託工事) L=27.0m W=12.5m

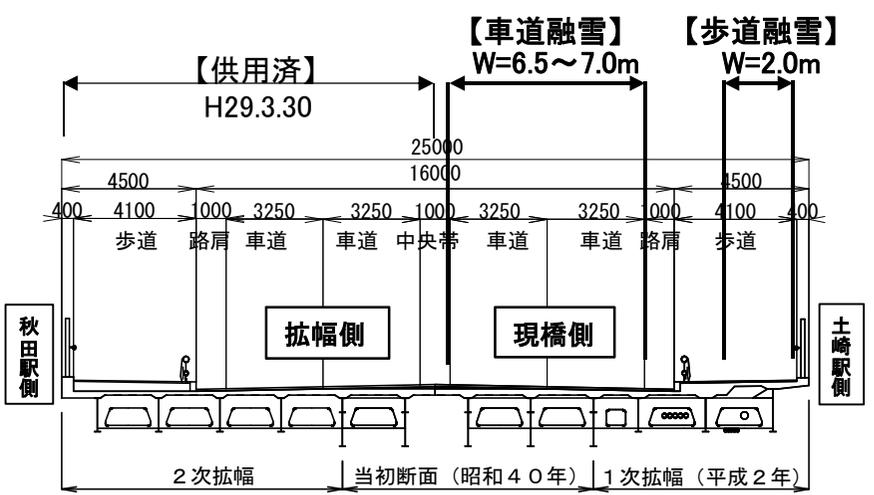
車道融雪範囲 L=158.65m W=6.5~7.0m

H29-H31債務【工事中】
上部工 L=140.0+130.0=270.0m W=12.5m

【供用済】 H29.3.30 秋田駅側 2車線



断面図



< 状況写真 >



供用区間(秋田駅側)の融雪施設稼働状況

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
下水道課

1 編成方針

(1) 流域下水道事業

- ・ 県流域下水道と秋田市公共下水道との統合に伴う水処理能力増強などの段階的な施設整備の推進
- ・ 長寿命化計画に基づく改築・更新の推進
- ・ 地震時における下水道の機能を確保するための耐震化を推進

(2) 県北地区広域汚泥処理事業

- ・ 生活排水処理事業の効率化と汚泥の利活用促進のための資源化施設整備の推進

(3) あきた循環のみず協働推進事業

- ・ 県央及び県南地区における下水道事業の運営効率化を図る広域共同化の推進

2 主な事業内容

(1) 流域下水道事業 2,704,050千円

① 段階的施設整備 1,264,598千円

| 処理区名 | 主な事業内容 | 所在地 |
|---------|---------------------|---------|
| 臨海処理区 外 | 最初沈殿池能力増強(八橋統合) 外3件 | 秋田市向浜 外 |

② 計画的改築更新 844,026千円

| 処理区名 | 主な事業内容 | 所在地 |
|---------|--------------|---------|
| 臨海処理区 外 | 反応槽改築更新 外11件 | 秋田市向浜 外 |

③ 耐震化 595,426千円

| 処理区名 | 主な事業内容 | 所在地 |
|-------|-----------|-------|
| 臨海処理区 | 導水配管の耐震補強 | 秋田市向浜 |

(2) 県北地区広域汚泥処理事業 1,232,470千円

① 生活排水処理汚泥の広域共同処理

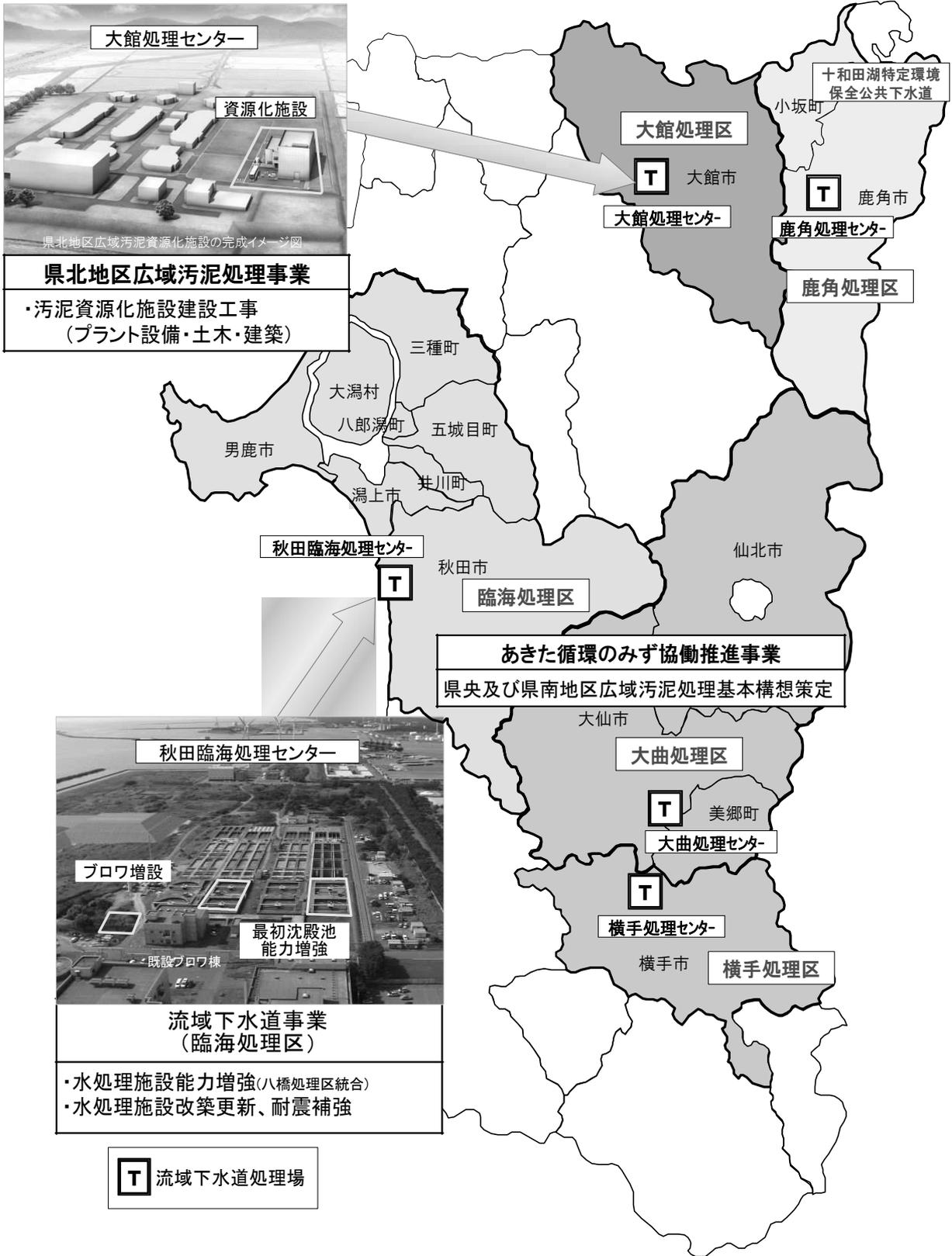
| 主な事業内容 | 所在地 |
|------------|-------|
| 汚泥資源化施設の整備 | 大館市川口 |

(3) あきた循環のみず協働推進事業 6,480千円

① 下水道事業の広域共同化

| 主な事業内容 | 所在地 |
|----------------------|-------|
| 県央及び県南地区広域汚泥処理基本構想策定 | 秋田市 外 |

平成30年度 主な下水道課所管事業実施箇所



下水道事業に係る債務負担行為の設定について

平成30年2月23日
下水道課

1 目的

平成30年度に着手を予定している工事のうち、期間が複数年にわたるものについて、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 流域下水道事業

| | |
|--------------|----------|
| H30当初予算額 | 753百万円 |
| H31債務負担行為設定額 | 2,040百万円 |
| 合計 | 2,793百万円 |

[実施内容]

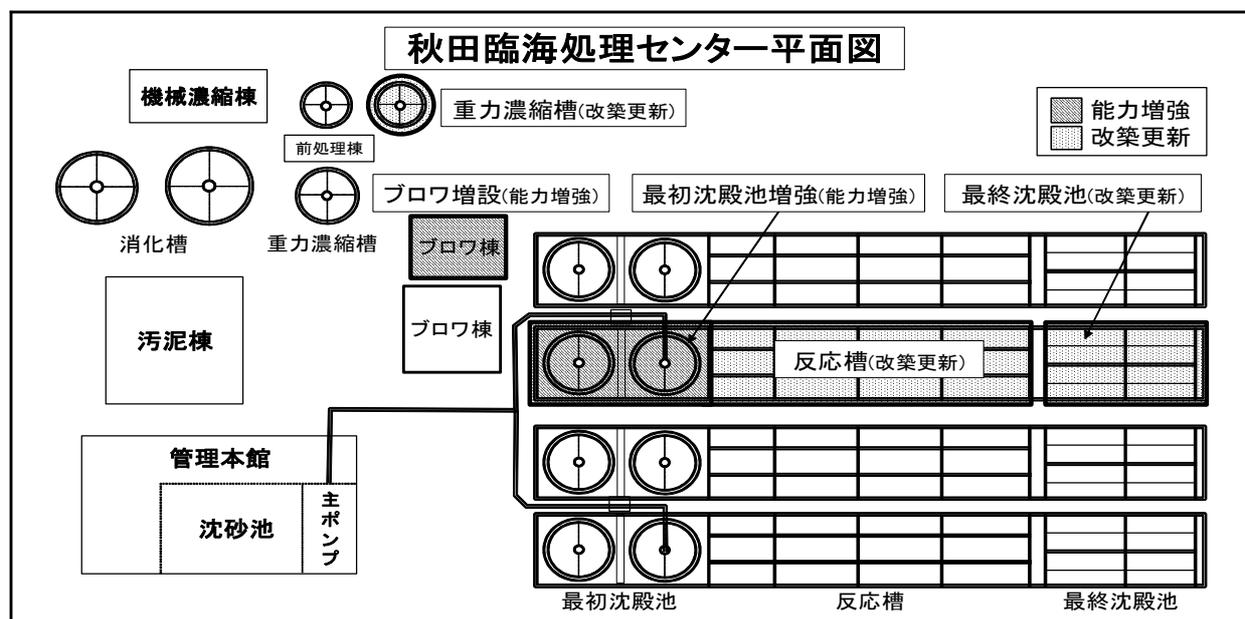
臨海処理センター 水処理能力増強工事、改築更新工事

[主な工事]

県流域下水道と秋田市公共下水道の統合に伴う臨海処理センターへの流入量の増加に対応する工事及び長寿命化計画に基づく改築更新工事

- ・ 最初沈殿池能力増強工事（機械・電気） 外1件
- ・ 反応槽改築更新工事（機械・電気） 外2件

| | 能力増強 | 改築更新 | 合計 |
|--------------|----------|----------|----------|
| H30当初予算額 | 432百万円 | 321百万円 | 753百万円 |
| H31債務負担行為設定額 | 1,074百万円 | 966百万円 | 2,040百万円 |
| 合計 | 1,506百万円 | 1,287百万円 | 2,793百万円 |



[スケジュール]

| 工種・事務 | 平成30年度 | | | | 平成31年度 | | | |
|---------|--------|---|---|---|--------|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 積算 | | | | | | | | |
| 入札・契約事務 | | | | | | | | |
| 準備工・仮設工 | | | | | | | | |
| 機器製作 | | | | | | | | |
| 機器据付 | | | | | | | | |
| 試験調整 | | | | | | | | |

(2) 公営企業会計適用事業

| | |
|--------------|----------|
| H30当初予算額 | 13,704千円 |
| H31債務負担行為設定額 | 8,585千円 |
| 合計 | 22,289千円 |

[事業内容]

公営企業会計移行に伴う公営企業会計システムの構築

[下水道特別会計から公営企業会計の移行について]

- ・人口減少等による料金収入の減少や施設・設備の老朽化に伴う更新投資の増大など、より一層厳しくなる下水道事業の経営環境
- ・下水道事業の経営基盤の強化や財政マネジメントの向上等を図るため、民間企業の会計基準と同様の公営企業会計の適用が必要
- ・地方公営企業法を適用していない下水道事業について、平成27年1月に総務大臣より公営企業会計へ移行するよう要請
- ・総務大臣の要請では、平成27年度から31年度までを「集中取組期間」としており、下水道事業は「重点事業」との位置付け

[システム概要]

- ・財務会計システム：支出負担行為、調定等の処理等
- ・固定資産管理システム：固定資産の減価償却費算定等
- ・企業債管理システム：各企業債の償還額の計算・シミュレーション等
- ・予算編成システム：公営企業会計の予算編成、予算書の作成等
- ・全体事業費：22,289千円

[スケジュール]

| 業務 | 平成30年度 | | | | 平成31年度 | | | | 平成32年度 |
|---------------|--------|---|---|---|--------|---|---|---|-------------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 契約事務 | | | | | | | | | 公営企業会計移行(予定) ➔ |
| システム設計・カスタマイズ | | | | | | | | | |
| ハードウェア導入 | | | | | | | | | |
| 固定資産データ等移行 | | | | | | | | | |
| 運用試験 | | | | | | | | | |

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
道 路 課

1 編成方針

(1) 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備

- ・ 県内高速道路の早期全線開通と広域交流を活性化させる地域高規格道路等の整備促進
- ・ 物流・交流拠点と高速ICなど交通結節点とのアクセス機能の強化
- ・ 地域の生活圏における安全・安心の確保や交流の活性化、利便性の向上を図るための生活道路の整備と機能強化

(2) 県土の保全と防災力強化

- ・ 長寿命化計画等に基づく、橋梁等道路施設の修繕と耐震化の推進
- ・ 道路災害防除、雪崩予防等の防災・減災対策の強化

(3) 安全・安心な生活環境の確保

- ・ 歩道整備、除排雪、消融雪施設等の整備

(4) 地方創生の拠点としての「道の駅」の機能強化

- ・ 観光振興や防災拠点など、機能強化のための実施計画策定や核となる人材育成等への支援

2 主な事業内容

(1) 地方道路交付金事業（改築系）

3,886,273千円

- ・ 高速道路等へのアクセス向上、地域間交流を支援する道路等の整備
- ・ 事業箇所…大館能代空港西線 鷹巣西道路工区 外 14箇所
- ・ 平成30年度は、国道285号滝ノ沢バイパスの開通を予定



大館能代空港西線 鷹巣西道路工区
(北秋田市)



西目屋二ツ井線 にあげば 荷上場工区
(能代市、藤里町)

(2) 地方道路交付金事業 (維持系)

6,137,900千円

①補修事業

- ・ 橋梁の長寿命化・耐震補強、落石防護や法面保護等による法面对策、舗装補修
- ・ 事業箇所…国道285号 権之助沢橋工区 外 69箇所



ごんのすけさわ
国道285号 権之助沢橋工区 (五城目町)



おおあげ
横手大森大内線 大上橋工区 (横手市)



あずきざわいかり
国道282号 小豆沢碓工区 (鹿角市)



かみひたね
鳥海矢島線 上直根工区 (由利本荘市)

②交通安全事業

- ・ 歩道の新設や拡幅等
- ・ 事業箇所…角館六郷線 千屋第一工区
外 17箇所



角館六郷線 千屋第一工区 (大仙市、美郷町)

③雪寒事業

- ・ 雪崩予防柵整備、消融雪設備更新等
- ・ 事業箇所…国道342号 狐狼化工区
外 18箇所



ころげ
国道342号 狐狼化工区 (東成瀬村)

地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線（水沢橋工区）に係る債務負担行為の設定について

平成30年2月23日
道 路 課

1 概要

主要地方道 秋田雄和本荘線みずさわばしの水沢橋は、秋田市雄和相川地内あいかわの一級河川雄物川に架かる橋長245mの橋梁であり、幅員狭小に加え、経年劣化による老朽化が進行していることから、平成28年度から架替工事に着手している。

平成30年度は、橋梁下部工（P3橋脚）に着手する予定であり、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定するものである。

2 事業内容

(1) 路線名及び場所

主要地方道 秋田雄和本荘線 水沢橋工区
秋田市雄和相川 地内

(2) 工事内容

橋梁下部工（P3橋脚 1基）

- ・工 期：平成30～31年度の2か年
- ・金 額：480百万円

| | |
|--------------|--------|
| H30当初予算額 | 340百万円 |
| H31債務負担行為設定額 | 140百万円 |
| 合 計 | 480百万円 |

(3) スケジュール

| 平成30年度 | | | | | | | | | | | | 平成31年度 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|-------------|----|----|------|---|---|--------|---|---|-----|---|---|-----|--|--|------|--|--|-----|--|--|
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | | | | | | |
| | | | | | | ← 非 出 水 期 → | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | P3橋脚 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 入札・契約 | | | 準備工 | | | 仮設工 | | | 基礎工 | | | 躯体工 | | | 仮設工 | | | 後片付 | | |
| | | | | | | | | | (設置) | | | | | | | | | | | | (撤去) | | | | | |

 : 債務負担行為設定工種

水沢橋

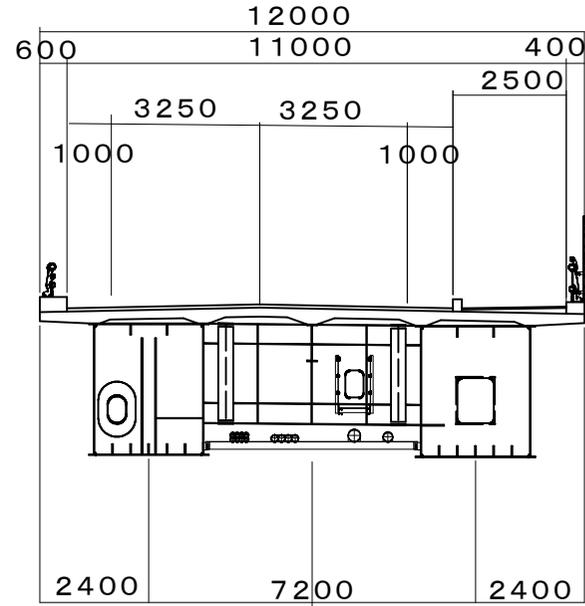
4径間連続非合成鋼箱桁橋

位置図

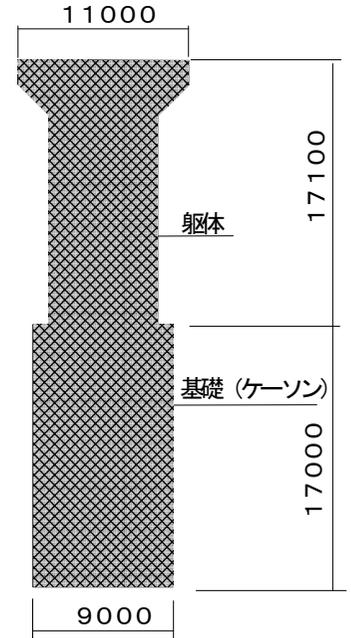


断面図

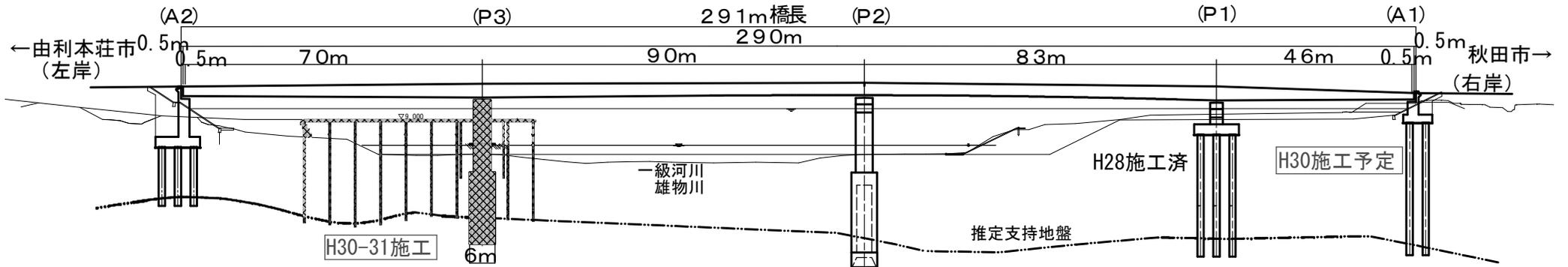
単位: mm



P3橋脚



側面図



平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
河川砂防課

1 編成方針

(1) 中小河川における減災対策の推進

- ・河川災害復旧等関連緊急事業による河川改修の重点実施（淀川、上溝川）
- ・床上浸水対策特別緊急事業による河川改修の重点実施（三種川、新波川）
- ・豪雨被災箇所の早期復旧
- ・洲ざらいや伐木等の推進
- ・減災対策協議会の取組方針に基づくソフト対策の推進

(2) 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり

- ・警戒避難体制強化のための土砂災害警戒区域の指定推進
- ・甚大な被害のおそれがある土砂災害危険箇所の施設整備推進

(3) インフラ施設のマネジメント強化

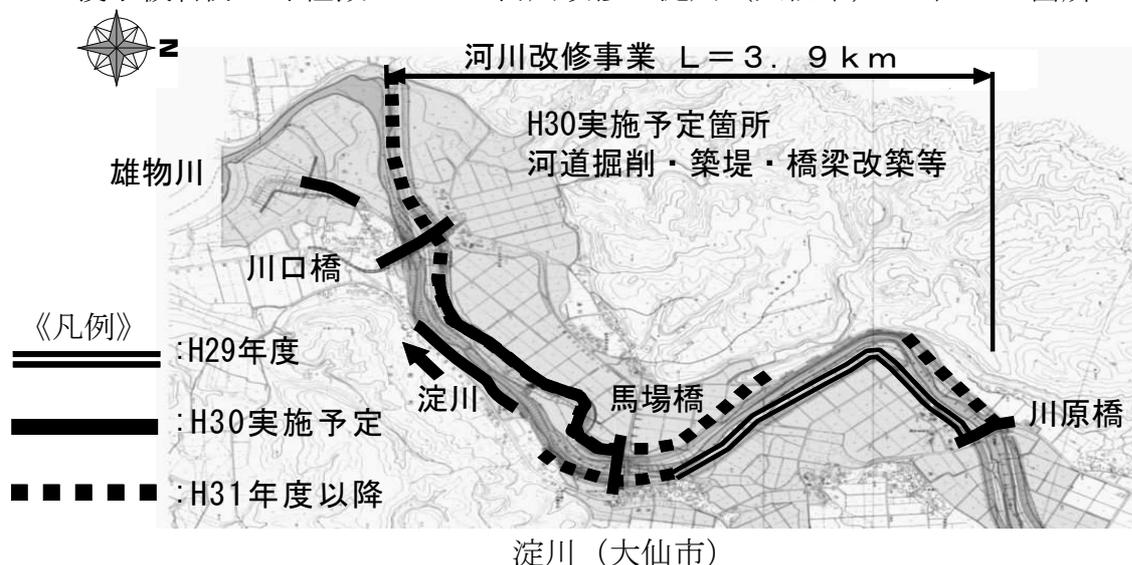
- ・河川、ダム、海岸、砂防関連施設の長寿命化計画策定及び対策の実施

2 主な事業内容

(1) 河川改修事業

4,679,220千円

- ・浸水被害防止や軽減のための河川改修 淀川（大仙市） 外 22箇所



(2) 火山砂防事業

109,200千円

- ・社会福祉施設への被害防止のための砂防堰堤整備 寺田川（湯沢市） 外 2箇所



(3) 地すべり対策事業

152,200千円

- ・住家や公共施設等への被害防止のための地すべり防止施設の整備
小湊地区(北秋田市) 外 2箇所



小湊地区 (北秋田市)

(4) 土砂災害防止法基礎調査

693,000千円

- ・土砂災害危険箇所の現地調査による警戒区域等指定 (8振興局 1,100箇所)
(土砂災害警戒区域の指定状況)

H30年1月末実績 5,364 / 7,685箇所 (70%)

H30年度末目標 6,800 / 7,685箇所 (88%)

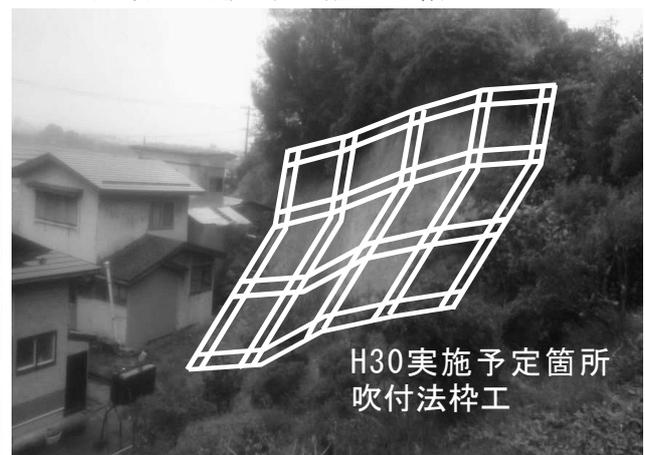
(5) 県単事業

5,948,943千円

- ・県単河川改良事業 築堤・護岸工等の整備
- ・県単砂防事業 小規模な砂防堰堤や溪流保全工等の施設整備
- ・県単河川等環境維持修繕事業 河道掘削や河川管理施設等の維持修繕



県単河川改良事業
馬場目川 (五城目町)



県単砂防事業 (急傾斜)
鳥木沢地区 (潟上市)

平成30年度当初予算案の概要について

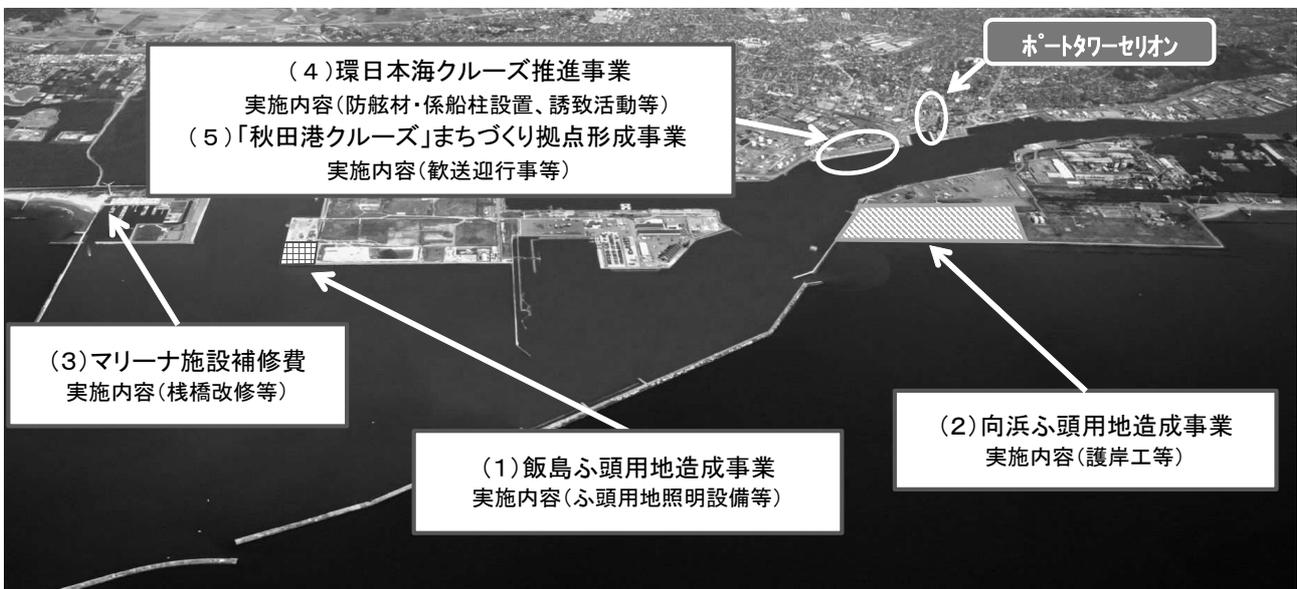
平成30年2月23日
港湾空港課

1 編成方針

- (1) 港湾の利用を促進し、地域産業の振興を図るためのふ頭用地造成等を実施
- (2) 交流人口の拡大を図るため、クルーズ船の誘致活動や受入環境の整備を推進

2 主な事業内容

- (1) 飯島ふ頭用地造成事業（港湾整備事業特別会計） 40,000千円
秋田港飯島地区ー11m岸壁のふ頭へ外国船舶の入港を可能にするため、保安施設に付随した照明設備等を設置
・実施内容…ふ頭用地照明設備等
- (2) 向浜ふ頭用地造成事業（港湾整備事業特別会計） 2,262,000千円
港湾施設の利用促進により地域産業の振興を図るため、ふ頭用地造成に向けて港内土砂処分場の護岸工を整備
・実施内容…護岸工等



事業位置図（秋田港）

(3) マリーナ施設補修費 (港湾整備事業特別会計)

49,070千円

秋田マリーナ等の栈橋改修等を実施

- ・事業箇所…秋田マリーナ 外 2箇所



栈橋改修 (秋田マリーナ (近景))



栈橋改修 (秋田マリーナ (全景))

(4) 環日本海クルーズ推進事業

331,240千円

①公共事業

328,000千円

平成30年10月、11月のMSCスプレンドィダ寄港に向けて係留施設等を整備
(平成29年12月補正で債務負担設定済)

- ・実施内容…防舷材及び係船柱の設置 (秋田港)

②公共事業以外

3,240千円

港のにぎわい創出と観光誘客を図るため、クルーズ船の誘致活動等を推進

- ・実施内容…海外船社等を対象とした誘致活動等

(5) 「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業

52,362千円

秋田港を基点とした賑わい創出と活性化を図るため、地域と一体となってクルーズ
拠点を活かしたまちづくりを推進

- ・実施内容…歓送迎行事 (大曲花火の打ち上げ等)



クルーズ船寄港状況 (H29.10.15)



歓送迎行事 (H29.9.3)

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
建築住宅課

1 編成方針

- (1) 中心市街地の土地利用の共同化等により優良な建築物の整備を促進
- (2) 県営住宅の適切な維持管理による長寿命化の推進
- (3) 良質な既存住宅ストックの形成促進と子育て世帯への住宅リフォーム支援

2 主な事業内容

(1) 優良建築物等整備事業 30,210千円

中心市街地活性化基本計画に基づき、低未利用地を有効活用した、民間による優良な共同住宅の供給やにぎわい創出の核となる施設の整備を支援

1) 中通二丁目地区事業

- ・施設概要：RC造17階、約8,200㎡、複合施設（金融機関、住宅50戸 他）
- ・事業年度：平成29～32年度（予定）[総事業費：約22.5億円]

2) 中通七丁目地区事業

- ・施設概要：RC造3階、約3,200㎡、複合施設（体育館、小規模保育施設 他）
- ・事業年度：平成30～31年度（予定）[総事業費：約17.5億円]

(単位：千円)

| 内 訳 | 負担割合 | 事 業 費 | |
|-----------------------|---------------|---------------|---------------|
| | | 中通二丁目地区 | 中通七丁目地区 |
| 優良建築物等整備事業(H30補助対象額) | | 144,300 | 157,803 |
| 国 費 (社会資本整備総合交付金) | 1 / 3 | 48,100 | 52,601 |
| 地方公共団体補助 (県 費) | 3 / 30 | 14,430 | 15,780 |
| 〃 (秋田市) | 7 / 30 | 33,670 | 36,821 |
| 施 行 者 | 1 / 3 | 48,100 | 52,601 |



(2) 県営住宅ストック総合改善事業 210,707千円

既存の県営住宅の耐久性を向上させ、安全で快適な住宅を供給するため、県営住宅の長寿命化計画に基づく改修工事等を実施

- ・御野場第2住宅（秋田市）外壁・屋根防水改修（1棟・20戸） 外 2箇所

(3) 県営住宅県単大規模修繕事業 78,038千円

老朽化や機能低下が著しい県営住宅について、計画的な修繕工事を実施

- ・松崎住宅（秋田市）外壁改修（1棟・24戸） 外 3箇所

(4) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進） 439,894千円

既存住宅の耐震化・長寿命化・バリアフリー化など、安全・安心で良質な既存住宅ストックの形成を促進するとともに、子育て世帯の住環境整備を支援

○ H30 改正内容

1) 一般の補助対象工事をリフォーム工事全般から耐震化などに特化

- ・対象工事：耐震化、長寿命化、バリアフリー化、省エネルギー化、克雪化

2) 子育て世帯の一部要件拡大と募集戸数拡大

- ・持ち家型の要件拡大：子ども3人以上 → 子ども2人以上
- ・募集戸数：持ち家型 200戸 → 400戸
- 空き家購入型 70戸 → 100戸

○ H30 事業概要

| | 一般 | 子育て世帯 | |
|---------------|--|----------------------------|----------------------------|
| | 持ち家 | 持ち家型 | 空き家購入型 |
| 対象者 | | 18歳以下の子2人以上 と同居している親子世帯 | 18歳以下の子1人以上 と同居している親子世帯 |
| 補助対象 工事等 | 耐震化、長寿命化、バ リアフリー化、省エネ ルギー化、克雪化に資 する工事 | 増築・改築・修繕・模様替など | |
| | 〔・県内に本店を置く建設業者等が施工〕 〔・工事費50万円以上〕 | | |
| 補助額 | 補助対象額の10% (限度12万円) | 補助対象額の20% (限度40万円) | 補助対象額の30% (限度60万円) |
| 事業費 (予定戸数) | 240,000千円 (2,000戸) | 128,000千円 (400戸) | 54,000千円 (100戸) |

・補助金合計 422,000千円

・事務費（臨時職員賃金ほか） 17,894千円

平成30年度当初予算案の概要について

平成30年2月23日
 営 繕 課

1 編成方針

(1) 県有建築物の大規模修繕

- ・県民が安全・安心に公共施設を利用するため、経年劣化した県有建築物の計画的な点検及び修繕の実施
- ・平成28年3月に策定された「あきた公共施設等総合管理計画」に基づき、県有建築物の長寿命化を図るための修繕を実施

(2) 県有建築物の天井等の耐震化

- ・脱落により危害を生ずる恐れのある天井について、脱落防止対策の実施

2 主な事業内容

(1) 県有建築物大規模修繕事業

740,366千円

1) 県有建築物大規模修繕事業（基幹修繕事業含む）

387,698千円

| No. | 施設名称 | 所在地 | 修繕内容 | 事業費（千円） |
|-----|------------------|-------|--------------|---------|
| ① | 鹿角地域振興局庁舎 | 鹿角市 | 冷温水発生機更新 | 62,521 |
| ② | 大館福祉環境部 | 大館市 | 空調設備改修（実施設計） | 2,002 |
| ③ | 北秋田地域振興局 | 北秋田市 | 煙突アスベスト除去 | 34,665 |
| ④ | 山本地域振興局 | 能代市 | 冷温水発生機更新 | 68,972 |
| ⑤ | 森林学習交流館 | 秋田市 | 外壁調査 | 2,149 |
| ⑥ | 健康環境センター | | バイオハザード室改修 | 84,683 |
| ⑦ | 農業試験場 | | 冷温水発生機更新 | 44,939 |
| ⑧ | 総合食品研究センター | | 恒温恒湿用冷凍機更新 | 70,271 |
| ⑨ | 心身障害者コロニー | 由利本荘市 | 空調設備改修（実施設計） | 2,127 |
| ⑩ | 全県23施設 | | 煙突アスベスト含有調査 | 2,137 |
| ⑪ | 基幹修繕（鹿角果樹センター、他） | 鹿角市、他 | シャッター改修、他 | 13,129 |

（ほか事務費 103）

【大規模修繕対象箇所】



⑥健康環境センターバイオハザード室改修（空調機器更新）



⑧総合食品研究センター 恒温恒湿用冷凍機更新

2) 県有建築物長寿命化対策事業

352,668千円

| No. | 施設名称 | 所在地 | 修繕内容 | 事業費 (千円) |
|-----|-------------|-------|------------------|----------|
| ① | 鷹巣技術専門校 | 北秋田市 | 寄宿舍屋根防水改修 (実施設計) | 549 |
| ② | 総合保健センター | 秋田市 | 空調・給排気設備改修 | 158,197 |
| ③ | 中央児童相談所 | | 空調設備改修 | 12,116 |
| ④ | 産業技術センター | | 火災報知設備更新 | 18,216 |
| ⑤ | 心身障害者コロニー | 由利本荘市 | 冷温水発生機更新 | 66,177 |
| ⑥ | | | スプリンクラー設置 | 67,899 |
| ⑦ | 南部老人福祉総合エリア | 横手市 | 地下タンク・油面計改修 | 27,677 |
| ⑧ | | | プール暖房配管改修 (実施設計) | 1,753 |

(ほか事務費 84)

(2) 県有建築物天井等耐震化推進事業

357,208千円

東日本大震災後の建築基準法改正を受け、脱落により危険を生ずる恐れのある特定天井※ (17施設) について、平成29年度から5年間で、脱落防止のための実施設計及び対策工事を実施

※ 特定天井とは… 次の全てに該当する吊り天井

①天井高さが6mを超えるもの ②天井面積が200㎡を超えるもの

③天井重量 (下地含む) が1㎡当たり2kgを超えるもの

平成30年度 実施予定箇所

| No. | 施設名称 | 所在地 | 対策実施箇所 | 事業費 (千円) |
|-----|--------------|-------|----------------|----------|
| ① | 鹿角トレーニングセンター | 鹿角市 | アリーナ | 74,839 |
| ② | スポーツ科学センター | 秋田市 | 体育館 | 41,365 |
| ③ | 社会福祉会館 | | 体育館 | 53,921 |
| ④ | 児童会館 | | レクリエーションホール、劇場 | 69,445 |
| ⑤ | 健康増進交流センター | | 屋内プール | 37,887 |
| ⑥ | 産業技術センター | | エントランスロビー | 14,700 |
| ⑦ | 総合プール [設計のみ] | | メインプール、サブプール | 8,581 |
| ⑧ | 心身障害者コロニー | 由利本荘市 | 創生支援課 食堂 | 15,200 |
| ⑨ | 旧障害者自立支援センター | 大仙市 | 体育館 | 41,246 |

(ほか事務費 24)

【地震により脱落した天井 (東日本大震災時の他県事例)】



体育館：天井脱落、下地破損



ホール (変形天井)：天井脱落、下地変形